

罗传伟 编著

交际日语

交际日语 交际日语 交际日语 交际

コウサイニホンゴ

北京大学出版社

命令
请求
命令
比较
商谈
意志
希望



请求
比较
商谈
希望

交际日语

编著者 罗 传 伟
顾 问 下 河 部 行 辉
赵 乃 碩

北京大学出版社

北 京

新登字（京）159号

图书在版编目（CIP）数据

交际日语/罗传伟编著. —北京：北京大学出版社
ISBN 7-301-02156-9

- I. 交…
- II. 罗…
- III. 日语-口语-教材
- IV. H369. 9

出版者地址：北京大学校内 邮政编码：100871
排 版 者：洛阳解放军外国语学院印刷厂
印 刷 者：北京大学印刷厂印刷
发 行 者：北京大学出版社
经 销 者：新华书店
850×1168 毫米 32 开本 14.25 印张 355 千字
1993 年 8 月第一版 1993 年 8 月第一次印刷
印数：0001~11,000 册
定价：11.50 元

推 荐 书

冈山大学文学部教授

下河部 行辉

罗传伟先生为了实施以英国为代表的包括德国、法国等欧洲国家，以及原苏联、美国和中国等国研究肯定了的外国语言教学法的代表性方法之一“功能意念法”，为了编著日汉两种文字记述的具有实用价值的教科书，在访日的一年期间，她一边在实际生活中体验地道的日本语言，一边珍惜光阴，废寝忘食，夜以继日地钻研和撰写，终于编著完成了这部具有独特体系的教科书。此书与以往的以语法形态为中心的教材不同。它立意于再现生动语言，充分体现了说话人和听话人的身份、场合、状况以及心理状态，甚至考虑到了礼遇态度的分寸。即使曾有过与此类同的编写方法，但我认为，像这样既记述了语言生活的宏观，又记述了语言表达的细节的教科书，还未曾有过。这样说并不过分。

每个人的思想、感情、行动是千差万别的，用以表达这些状态的语言也是如此。同样一句话，因时间、场合、对象的不同，会有不同的表述。就是同一个说话人本身，由于心理状态不同，其音声语调也会有异，表达意图时的语言概念及语言功能也往往不同。因此，按“功能意念法”编著教材是非常艰难的。可以想象，根据人们各自的解释，编写思路方面也是难以统一的。因此，我认为作者克服了以上困难而撰写的这部教材，应该在教学中广泛推广实践。

作者在本国长期致力于教学和研究，为了将其教学经验和研

究成果得到验证来到日本。在与众多日本人的交流中，亲自考察体验日语语言生活，不是从理论角度抽象地编写，而是在实践中编著成的这部教科书，将会在今后的外语教学中，具体地说在日语教学上充分发挥它的效用。很多日本人都认为，这一深入实际、反复验证编著而成的书是很有价值的。日本有一亿人口，这本书当然不可能包罗所有日本人的语言生活的语言表达方式，那样要求就是日本的作者也是无法做到的。但是，像这样的教材应该出版，经过人们广泛使用，不断地完善，使之达到更加理想、更加完美。对于罗传伟先生的这一意图，我认为应给予极高的评价。

我推荐并衷心祝愿这本历经一年辛劳编著而成的教科书的出版。

平成 4 年 9 月吉日

前　　言

“功能意念教学法”于七十年代初适应欧洲共同体国家的经济合作、信息交流需要而诞生。八十年代初在欧美各国以及前苏联的外语教学中已形成新潮流。随后，中国也引进了这一教学法，并在一些学校的外语教学中运用。

为提高学生、涉外人员及出国人员的学习、工作及交际活动的语言应用能力，几年前笔者一边学习、研究、实践“功能意念教学法”，一边编写体现这一教学法的教材。在编写过程中，曾得到国内日语界很多前辈的支持、指导和帮助。书稿成型后，笔者去日本一年，与日本专家、学者及友人们反复研讨、修改，并在实际生活中不断检验后定稿。为慎重起见，还请了日本大学教授、日语培训的日本专家等分别进行了审阅。

本书没有采取以往或以语法为纲，或假设场景的编写方式，而采用充分发挥语言的功能作用，以说话人为主体，以说话人的意志为主线的方式编写的。主要有以下几个特点：

一、语言地道，生动活泼，符合日本人习惯。课文体裁多样，内容丰富有趣。从课文到练习均系当代日本常用的生活和交际日语。

二、易于有针对性地学习记忆。由于本书是按照功能意念项目（如询问、请求、意志、希望、命令、断定、假设、推测、比较、比喻等等）分类教学，既易于系统性学习，也易于有针对性地查阅，还便于对同一功能（如请求）中各个不同的表达方式进行分析对比，从而利于加强记忆，提高应用能力。

三、实用性强。本书以实际生活、学习、日常交往为主要背

景，并设计编撰了求人问事、走亲访友、郊游、购物、书信往来、交涉谈判、手续、合同和开展学术交流等等出国人员和涉外人员急需的交际会话场景及常用文件表格等。

四、结构合理，教授重点突出。每一课由基本句型、课文、补充句型、单词、语法、注释、译文、练习（附有答案）几部分组成，便于自学。

本书既可供有初步语法知识的出国人员、涉外人员、日语学习者自学使用，也可作为大学日语教学的辅助读物。用作留学、进修人员日语培训班的教材，将会有事半功倍的效果。

在本书的编写过程中，曾得到了徐昌华先生、尹学义先生、赵乃斌先生的赐教以及日本下河部行辉先生、细江信义先生、土岐由美子女士、志甫田纪惠女士等友人的很大帮助，借此表示由衷的感谢。

由于笔者水平和能力有限，本书未必令人满意，编写方法也未必很科学。但求在读者、学者和教学工作者的共同实践中进一步摸索经验，使之更加科学、完善。欢迎试用后提出宝贵意见。

编著者

目 次

第一課	冬冬ちゃんが絵を見ながら話す	(1)
	功能：分类、命名、定义	
第二課	冬冬ちゃんは数を数える	(14)
	功能：数量	
第三課	あいさつ言葉の説明	(34)
	功能：寒暄语	
第四課	初対面	(42)
	功能：介绍	
第五課	先生の研究室を訪ねて	(53)
	功能：欢迎、告辞、惜別	
第六課	バスで	(67)
	功能：道歉、感谢	
第七課	ゼミナール	(78)
	功能：提议、邀请、遗憾、祝贺	
第八課	病気見舞	(94)
	功能：其他日常客套（一）	
第九課	訪問と食事に招く	(104)
	功能：其他日常客套（二）	
第十課	東京の中心部	(118)
	功能：存在、空间	
第十一課	スケジュール	(135)
	功能：时间	
第十二課	数を足す話	(153)
	功能：计算	

- 第十三課 自動車工場での見学 (166)
功能：计量、结构
- 第十四課 二人は兄弟ですか (185)
功能：相似、比喻、比较、对比
- 第十五課 落としたでしょう (198)
功能：推测、传闻
- 第十六課 おいしそうでしょう (212)
功能：预感、征兆、样态
- 第十七課 テープレコーダーが欲しい (229)
功能：希望、欲望、意志
- 第十八課 每晩何時間寝ますか (244)
功能：义务、当然、必须、鼓励
- 第十九課 いつでもよろしい (259)
功能：允许、许可、禁止、否定
- 第二十課 あなたの趣味は? (272)
功能：喜好、兴趣、责怪、抱怨、后悔
- 第二十一課 晩秋 (290)
功能：移动、变化、过程、推移、可能
- 第二十二課 感情の表現 (303)
功能：感情、立论
- 第二十三課 電子顕微鏡 (318)
功能：方法、手段、材料、形状、颜色、效用
- 第二十四課 打ち合わせ (331)
功能：询问、疑问、要求、委托、命令、转达
- 第二十五課 友達への手紙 (345)
功能：目的、目标、原因、理由、结果、转折
- 第二十六課 交渉 (364)
功能：判断、见解、决心、可能、不可能

- 第二十七課 運が悪い……………(378)
功能：被动、使役、被使役
- 第二十八課 手紙の書き方……………(393)
功能：信的书写方法
- 第二十九課 日常手紙の例……………(411)
功能：日常书信示例 明信片、信封的写法
- 第三十課 先生への招待状……………(428)
功能：请帖、通知、请假条、履历表、合同书

第一課 冬冬ちゃんが絵を見ながら話す

功能：分类 命名 定义

一、基本句型

1. 分类

これはさくらで、あれはばらです。（这是樱花，那是蔷薇花。）

それは月刊誌ですか。いいえ、これは週刊誌です。（那是月刊吗？不，这是周刊。）

2. 名命

これは「文学」という月刊誌です。（这是叫做“文学”的月刊。）

あれも月刊誌で、「レコード音楽」といいます。（那也是月刊，叫“唱片音乐”。）

3. 定义

マイカーといふのは自家用車のことです。（所谓「マイカー」就是家用轿车。）

直線とは二点間を結ぶ最短の線のことである。（所谓直线就是指连结两点间最短的线。）

二、课文

冬冬ちゃんが絵を見ながら話す（一）

冬冬ちゃん^①はいろんな幾何图形を描いた絵本を持って一ページごとの图形について先生に尋ねました。

冬冬： これはなんですか。

先生： それは丸い形です。

冬冬： これはなんですか。

先生： それは四角い形です。長方形ともいいます。

冬冬： これも長方形ですか。

先生： いいえ、それは正方形です。

冬冬： 正方形とは何ですか。

先生： 正方形とは四辺の長さがすべて等しく、四つの内角がすべて直角である四角形のことです。

冬冬： 直線とは何ですか。

先生： 直線とは二点間を結ぶ最短距離の線のことです。

冬冬： 分かりません。

先生： つまりこうゆうふうに描いた線です。（先生は鉛筆で紙に直線を書きました。）

冬冬： 直角とは何ですか。

先生： 直角とは二本の直線に挟まれた②角が90度の角のことです。

冬冬： 90度？（先生はまた紙に幾つかの直角を書いて見せました。）

はい、分かりました。私のを見てちょうどいい。（冬冬も紙に一つの正方形を書きました。）

先生： 冬冬ちゃんはほんとうにお利口さんですね。

冬冬ちゃんが絵を見ながら話す（二）

冬冬ちゃんは買ったばかりのいろんな車を描いた絵本を持って一ページ…ページ開いてお父さんと話し合っている。

冬冬：お父さん、これは車ですね。これも車ですね。みんな車ですね。

父：そう、なるほど。でも、これはトラックで、それはトラクターだよ。

冬冬：この小さいのもトラクター？

父：いいえ、それは乗用車だよ。マイカーというときもあるよ。

冬冬：マイカーというのは何？

父：マイカーというのは自家用車のことだよ。

冬冬：この赤いのもマイカーなの？

父：いいえ、それはマイカーではない、タクシーだよ。

冬冬：タクシーというのは何ですか。

父：タクシーというのは自家用の車ではなくて、お金を払つて乗る車のことだよ。

冬冬：これはトラクターでしょう。

父：はい、それは「東方紅」というトラクターだ。中国製だよ。

冬冬：これも「東方紅」というトラクターですか。

父：いいえ、それは「三菱」というトラクターだ。日本製だよ。

冬冬：そう言えばこれもトラクターで、日本製なのでしょう。

父：はい、はい、正しい。

三、补充句

分类：これは鉛筆で、それは万年筆です。（这是铅笔，那是钢笔。）

それはボールペンですか。いいえ、これも万年筆です。

(那是圆珠笔吗？不，这也是钢笔。)

命名：これは「白鳥の湖」というバレーです。（这是芭蕾舞剧“天鹅湖”。）

あれもバレーで、「白毛女」といいます。（那也是芭蕾舞剧，叫“白毛女”。）

定义：月刊誌というのは毎月一回出る雑誌のことです。（所谓月刊，就是每月出版一期的杂志。）

「季語」とは俳句の中で季節を表す言葉です。（所谓季语就是指俳句中表示季节的词语。）

入試というのは入学試験の略称です。（所谓“入试”是入学（升学）考试的略语。）

「日刊」というのは毎日発行されるということ（意味）です。（所谓“日刊”就是每天发行的意思。）

四、单词

さくら⑨〔桜〕 〈名〉樱花

ばら⑩〔薔薇〕 〈名〉蔷薇花

げっかんし⑨〔月刊誌〕 〈名〉月刊

しゅうかんし⑩〔週刊誌〕 〈名〉周刊

レコード② 〈名〉唱片

おんがく①〔音楽〕 〈名〉音乐

マイカー③ 〈名〉家用汽车

じかようしゃ③〔自家用車〕 〈名〉家用汽车

むすぶ⑩〔結ぶ〕 〈他五〉连结，结合

ちょくせん⑩〔直線〕 〈名〉直线

さいたん⑩〔最短〕 〈名・形动〉最短

え〔絵〕 〈名〉画，图画

- きかずけい②〔幾何图形〕 〈名〉 几何图形
えがく②〔描く〕 〈他五〉 描写, 绘画
ページ①〔页〕 〈名〉 页
～ごと〔每〕 〈后缀〉 每……
たずねる③〔尋ねる〕 〈他下一〉 寻找, 打听, 问
まるいかたち④〔丸い形〕 〈词组〉 圆形
しかくい③〔四角い〕 〈形〉 四角形, 四方形
かたち⑩〔形〕 〈名〉 形态, 形状, 形式
ちょうほうけい⑨〔長方形〕 〈名〉 长方形
せいほうけい⑩〔正方形〕 〈名〉 正方形
しへん①〔四辺〕 〈名〉 四边, 四周
すべて①〔全て〕 〈名・副〉 总共, 全部、一切
ひとしい③〔等しい〕 〈形〉 相等, 等于
ないかく①①〔内角〕 〈名〉 内角
ちよっかく①④〔直角〕 〈名〉 直角
こういうふうに⑩ 〈词组〉 像这样地
はさむ②〔挟む〕 〈他五〉 夹, 夹住, 剪
かく②〔角〕 〈名〉 角
ちょうだい⑩〔頂戴〕 〈名・他サ〉 收, 领, 「もらう」 的谦语
りこう②〔利口〕 〈名・形动〉 伶俐, 机灵
くるま⑩〔車〕 〈名〉 车
えほん②〔絵本〕 〈名〉 画册, 小人书
ひらく②〔開く〕 〈自・他五〉 开, 打开
はなしあう④〔話し合う〕 〈连语〉 谈话, 说
なるほど① 〈副〉 的确
トラック② 〈名〉 卡车
トラクター② 〈名〉 拖拉机
じょうようしゃ③〔乗用車〕 〈名〉 骄车, 小卧车

タクシー① 〈名〉出租车
はらう②〔払う〕 〈他五〉支付，掸，拂
とうほうこう①〔東方紅〕 〈名〉东方红(牌)
ちゅうごくせい①〔中国製〕 〈名〉中国制造
ミツビシ①〔三菱〕 〈名〉三菱(牌)
こまつ①〔小松〕 〈名〉小松(牌)

※ ※ ※ ※

きご①〔季語〕 〈名〉俳句中表示季节的词
はいく①〔俳句〕 〈名〉五、七、五共十七音节组成的短诗
きせつ②〔季節〕 〈名〉季节
にゅうし①〔入試〕 〈名〉入学考试
りゃく②①〔略〕 〈名・副〉省略，大略
にっかん①〔日刊〕 〈名〉日刊
はっこう①〔発行〕 〈名・他サ〉发行，发放
いみ①〔意味〕 〈名・自他サ〉意义，意思，意味
はくちょう①〔白鳥〕 〈名〉天鹅
みずうみ③〔湖〕 〈名〉湖泊
バレー① 〈名〉芭蕾舞
ちかよる③④〔近寄る〕 〈自五〉接近，靠近
うそ①〔嘘〕 〈名〉谎言，假话
きんがん①〔近眼〕 〈名〉近视眼
しきたり①〔仕来り〕 〈名〉惯例，常规
むらびと②〔村人〕 〈名〉村民
どびあがる④〔跳び上がる〕 〈自五〉跳出，跳起来
うすぎ①〔薄着〕 〈名〉穿得少，穿得单薄
ゆだん①〔油断〕 〈名、自サ〉疏忽大意
とんだ① 〈连体〉万没想到，意外

まつり①〔祭り〕 <名> 祭祀活动，传统节日
つる①〔鶴〕 <名> 仙鹤
ものがたり③〔物語〕 <名> 故事，传说
でんせつ①〔伝説〕 <名> 传说
せつぶん①〔節分〕 <名> 立春的前一天
りつしゅん①〔立春〕 <名> 立春
でんりょく①〔電力〕 <名> 电力
たんし①〔短詩〕 <名> 短诗

五、语法

1. 接续助词「ながら」有如下几种主要用法。

(1) 表示两种动作同时进行，接在动词和动词型助动词的连用形后，相当于汉语的“一边……一边……”，“一面……一面……”等。

歩きながら話す。 (边走边说。)

笑いながら近寄ってきた。 (笑着走过来了。)

(2) 表示连接两种不相适应的事项，接在动词和动词型助动词的连用形、形容词的终止形、形容动词的词干和体言后，相当于汉语的“虽然……可是……”的意思。

悪いと知りながらうそをつく。 (明知不好，还要撒谎。)

細いながら強い木だ。 (这树虽然很细，可是很结实。)

(3) 接在形容词的词干、体言、副词、助动词等后，构成一个副词或副词性词组。相当于汉语的“原样”，“原封不动”，“像……那样”，“一如……”等意思。

生れながらの近眼。 (先天的近视眼。)

いつもながら親切だ。 (一如既往总是很亲切。)

昔ながらのしきたり。 (一如既往的惯例。)